



「本気で考え 本気で話す」全校集会 パート2 ～テーマは『あいさつ』～

昨日行った全校集会で「あいさつをすると、**どんないいことがあるのか**」を全校生で考えました。福田小の子どもたちは、普段から自分から進んで明るく元気なあいさつを行っています。1年生も入学当初から比べると、恥ずかしがらないで大きな声でできるようになりました。これまでに、学校やご家庭で「あいさつ」について指導があり、子どもたちは素直にそれを行動に移してきたのだらうと思います。

今回は、「あいさつをするメリット」を考えることで、自分なりにあいさつに意味を持たせて、一段階レベルアップした「あいさつ」ができようになれば、というねらいがありました。

子どもたちは本気で考え、本気で話し合いました。短時間の話し合いでしたが、私が予想もしていなかった考えも出て、大いに感心させられました。子どもたちの考えを一部紹介します。



【 全校集会の感想 】

- 「あいさつは だいじだな。」とおもいました。これからあいさつをたくさんしたいです。  
(1年 かとうとうま)
- 1年生の時はあいさつは、ふつうなのかなと思っていただけ、この学習をしてあいさつはとても大じなんだなと思いました。これからはあいさつをいっぱいしたいです。  
(2年 すがわりりさ)
- 私のはんの人も、ほかのはんの人もいろいろなことを考えていて、いいなと思いました。私は次から、もっとも～っと自分の考えを出したいです！  
(3年 鈴木あいり)
- 自分の考え以外にもたくさん考えが出たので、その考えを大切にして、大きな声であいさつをして気持ちを伝えたいなと思いました。  
(4年 荒ひより)
- ぼくはあいさつについてそんなに考えたことはなくて、2つしか出なかったけど、みんなの考えを聞いたらなるほどと思うものがたくさんありました。これからも元気なあいさつをしたいです。  
(5年 荒やくも)
- 自分ではあまり思いつかなかったけど、班の中で話し合った時、納得できる意見が出てきて、他の人と交流するのは大切だなと思いました。今日は本気で考えて本気で話すことができました。  
(6年 鈴木ゆうり)

「あいさつをするとこんないいことがあるよ」

- ☆ 自分も相手もいい気持ちになる。
- ☆ よろこんでもらえる。
- ☆ みんなが幸せになる。
- ☆ 元気が出る。
- ☆ 仲良くできる。
- ☆ 笑顔になれる。
- ☆ 友達が増える。
- ☆ 自分のことを分かってもらえる。
- ☆ コミュニケーションがとれる。
- ☆ 困った時に助けてもらえる。
- ☆ 犯罪防止になる。 など



これを機に、子どもたちのあいさつがさらに上手になることを期待したいと思います。

また、縦割り班での話し合いも、前回と比べてスムーズに進められ、本気で考えて本気で話し合うことの「よさ」や「楽しさ」を実感することもできたようです。

